

## 小牧市の総合計画について

- 小牧市では、平成20年度に「第6次小牧市総合計画」（計画期間：平成21年度～平成30年度）を策定し、基本構想、基本計画、実施計画の3階層で体系化している。計画の概要は、下表の通りである。
- 現行の基本計画では、目標年次を平成30年度としているが、おおむね5年で見直すこととしており、現在、中間年次での基本計画の見直しを予定している。

**図表 第6次小牧市総合計画の策定の意義と役割**

意義	役割
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「総合計画」は、市民憲章が目指す理想のまちに近づくため、将来都市像を示し、これを実現するためにすべきことを定める“まちづくりの指針”となる計画である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の最上位に位置する「羅針盤」としての役割</li> <li>・市民と行政の「共通目標」であり、「約束ごと」としての役割</li> <li>・目指すまちの姿の達成度を計る「基準」としての役割</li> </ul>

**図表 第6次小牧市総合計画の構成と内容**

構成	内容	期間
基本構想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小牧市の将来都市像や基本理念を明らかにし、実現するための基本目標(まちづくりの目標)などを定めたもので、基本計画や実施計画の基礎となるもの。</li> </ul>	平成21年度 ～ 平成30年度
基本計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想に基づき、今後取り組むべき基本施策の展開方向を体系的に定めたもので、基本施策の展開方向の内容と数値目標を示し、実施計画の基本となるもの。</li> <li>・おおむね5年で計画の見直しを行う。</li> </ul>	平成21年度 ～ 平成30年度
実施計画※	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本計画に定めた基本施策の展開方向に従い、事務事業を行政運営のなかで効率的に実施するため、財源の裏づけのもとで必要な事務事業を明らかにする3ヵ年計画で、予算編成の指針となるもの。</li> </ul>	毎年度策定  3ヵ年のローリングシステム

※平成23年度までは、総合計画推進のための「実施計画」を策定してきたが、平成24年度以降は、市長のマニフェストの実現と平成21年度からスタートさせた第6次小牧市総合計画の推進を図るために「主要事業実行計画」を策定した。